

## 平成26年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

## 1. 集落協定の概要

都道県名：沖縄県

市町村名：宮古島市

島名：池間島

協定締結集落名：池間漁業集落

交付金額：1,768 千円

協定参加世帯数：20 人（うち漁業世帯 13 人）

集落漁業者平均所得：1,243 千円

## 2. 協定締結の経緯

宮古島市は八重干瀬などに代表される広大な珊瑚礁群に囲まれるとともに、島の南北に黒潮の潮流が流れるなど良好な海域環境を有しており、それらを活用した一本釣漁業、パヤオ漁業、網漁業、潜水器漁業、モズク養殖業等が営まれている。しかしながら、好漁場を有している一方、離島という地理的特性に起因する高コスト構造等の条件不利性などから漁業者の減少が進んでおり、この状況を放置すれば本市の漁業集落は一層衰退し、集落及び水産業が持つ多面的機能が低下することも懸念されている。

そのようなことから、漁業集落が行う漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした取組などの活動を通じて漁業の再生を図りつつ、水産業が発揮する多面的機能の維持・増進に向け、池間集落において集落協定を締結し、離島漁業再生支援交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

## 3. 取組の内容

## ①漁場の生産力の向上に関する取組状況

## ◇種苗放流（タマンの放流）

水産資源の維持・回復に向けタマン（ハマフエフキ）の放流を実施。

実施日	実施海域	放流匹数
H26.12.3	池間マイバイ地先	4,000 尾

## 実施状況写真



種苗積込状況



種苗放流状況

◇海岸清掃

漁場の環境保全に向け海岸清掃を実施。

実施状況写真



作業状況



搬入作業状況

◇その他（サメ駆除）

一本釣漁業に漁業被害をもたらしているサメの駆除を実施。

実施状況写真



駆除の状況



駆除されたサメ

②集落の創意工夫を生かした取組状況

◇高付加価値化

活け締めによる鮮度保持技術を高付加価値化につなげるため、活け締めであることを表示するためのタグの製作、導入を実施。

◇その他（魚食普及の取組）

サメ肉を活用した加工品試作試験や水産関連イベントの視察及び地域住民を交えた報告会を行い、魚食普及に向けた取り組みを実施。

実施状況写真



加工試験の様子



視察の様子



地域住民を交えた報告会の実施

#### 4. 取組の成果

タマン（ハマフエフキ）の放流により水産資源の維持・回復が見込まれ、放流漁場での漁業の継続性に繋がる。

サメ駆除の実施により漁業被害の軽減が見込まれ、一本釣漁業の漁獲量が安定と伝統漁法である石巻落とし漁業の継承が期待される。

創意工夫を活かした高付加価値化の取組により、活け締めタグを活用した鮮度アピールを行うことで漁獲物の価値向上が期待される。また、魚食普及の取組によって、地域の食文化を生かした新たな特産品の開発や、他地域の取り組み事例の導入に向けた足がかりを掴むことができ、報告会の実施により魚食普及の啓発へとつなげることができた。